

# 第3回 県立高等学校改革懇談会 『福島西・福島北』

日時：令和5年11月27日（月） 10:30～12:00

場所：福島西高等学校 生徒ホール

## 福島県教育委員会

# 本日の内容

1

前回の県立高校改革懇談会で頂いた御意見への検討内容について

2

統合校の教育内容等の検討状況について

3

今後のスケジュールについて

1

前回の県立高校改革懇談会で頂いた御意見  
への検討内容について

## 統合校の概要

### 福島西高校

定員 200名 (令和5年度定員)  
○普通科(4学級)  
○デザイン科学科(1学級)

### 福島北高校

定員 120名 (令和5年度定員)  
○総合学科(3学級)

## 令和9年4月開校予定

### 福島西・福島北統合高校 (仮称)

設置学科：探究科(仮称)(1学級)、デザイン科学科(1学級)、  
総合学科(4学級)

使用校舎：福島西高校校舎

## 統合校の方向性

### 福島西・福島北統合高等学校（仮）

各分野のリーダーとして活躍し、社会の発展に貢献する人材を育成する学校として、進学指導重点校に位置付けます。

新設する「探究科（仮称）」については、探究型学習を充実させ、高い進路目標の実現を目指します。

- 福島西の取組を継承する「デザイン科学科」については、国内有数の美術系学科としての特色ある教育活動を実践します。
- 福島北が取り組んでいる総合学科の特色を生かし、様々な分野への進路希望を実現します。

## 前回の懇談会で頂いた主な御意見

### 1 統合校の施設利用について

- ・ 広い敷地の福島北高校を統合校として利用してほしい。

### 2 統合校の学科、教育内容等について

- ・ 探究科は「中学校のうちから勉強して目指す学科」なのか「探究科に入学してから大学を目指して勉強する学科」なのかわかりやすく教えてほしい。
- ・ なぜ、普通科ではなく、総合学科としたのか。
- ・ 中学生へのアンケート実施は大切である。

### 統合校で使用する校舎について

**福島西高校** 全校生578人

○主な通学手段

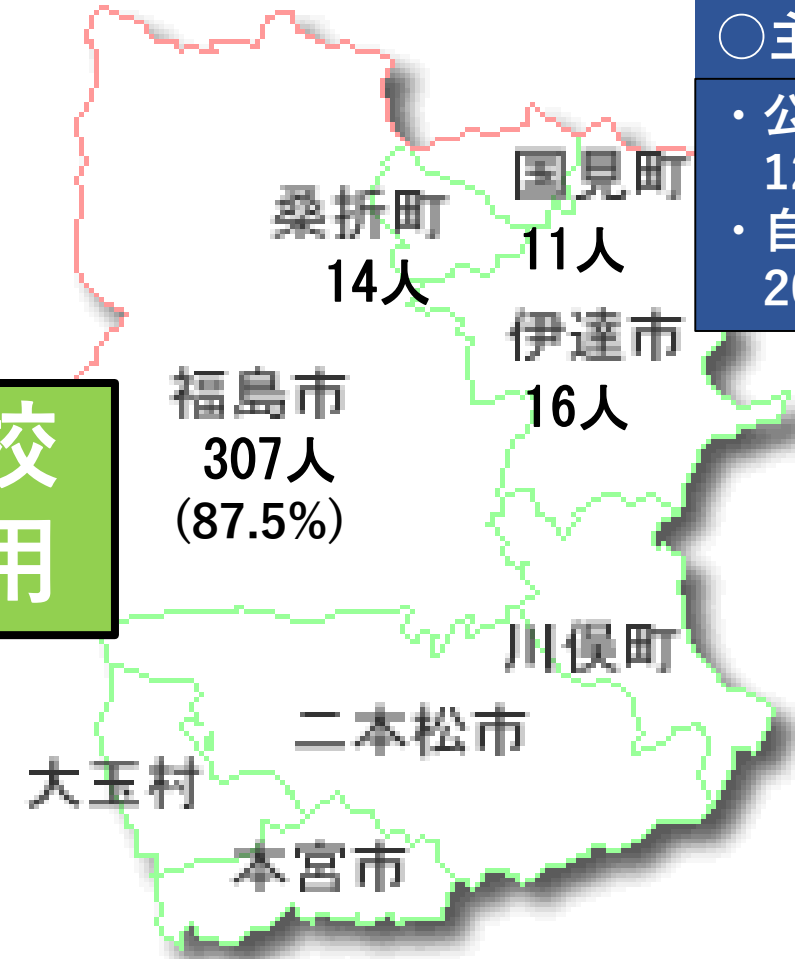
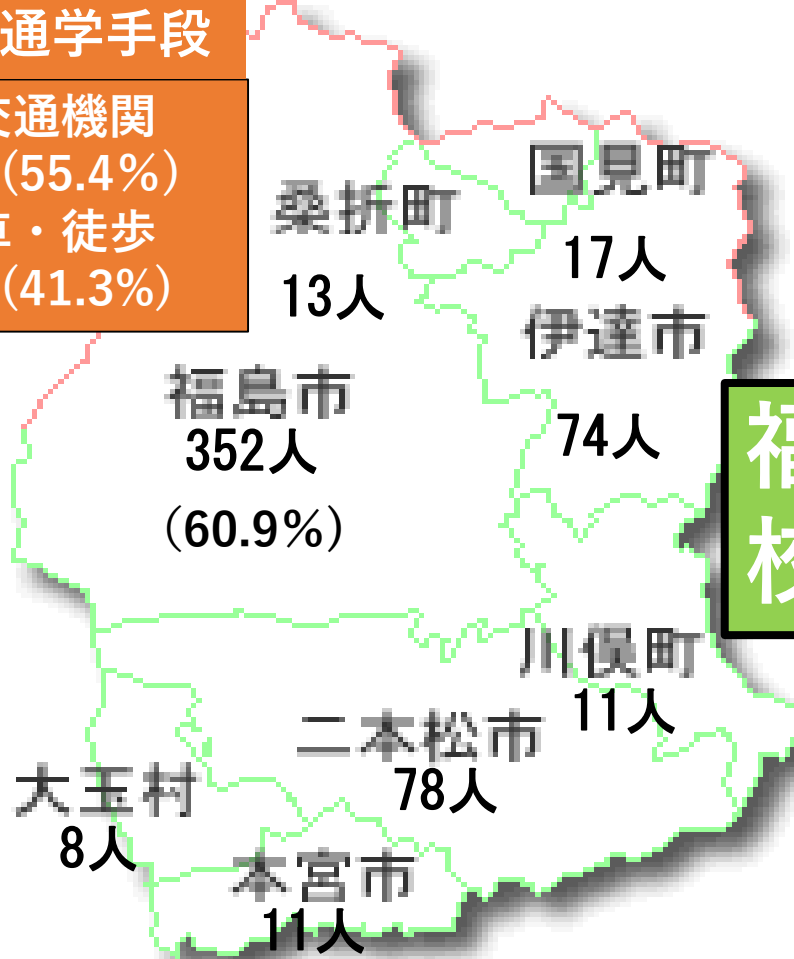
- ・公共交通機関  
320名(55.4%)
- ・自転車・徒歩  
239名(41.3%)

### 各校の居住別生徒数

**福島北高校** 全校生351人

○主な通学手段

- ・公共交通機関  
125名(35.6%)
- ・自転車・徒歩  
203名(57.8%)



その他県内13人、県外1人

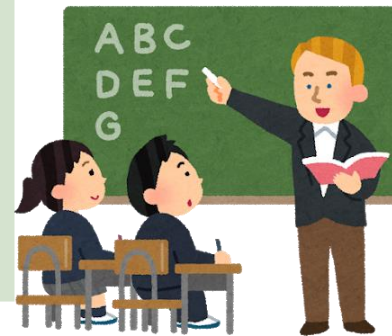
その他県内1人、県外2人

## 統合校の学科について

- 探究科とはどのような学科か。

発展的な教科学習や探究的な学習に取り組み、論理的思考力や探究力を持った人材を育成する学科です。

探究活動の成果を生かした総合型選抜入試や身に付けた学力を生かした一般選抜入試により、大学進学を目指します。





## 統合校の学科について

### ○ 総合学科とすることでの効果



- ① 進路目標に合わせた科目選択により、進路を明確にしながら学びを深めることができる。
- ② 普通科に比べ教員数が増えることにより、個別最適な学習指導や進路指導の実現を可能とする体制を整備することができる。
- ③ 「産業社会と人間」をはじめとする職業理解や自己理解につながる学びを通して、将来のキャリア形成の基盤を育成することができる。

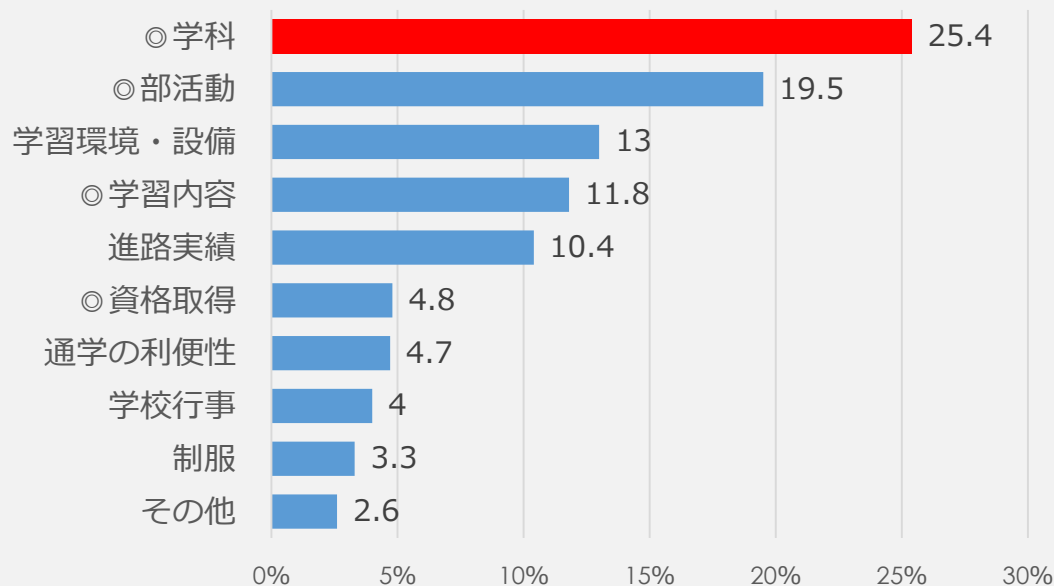
## 地域の中学生の意見



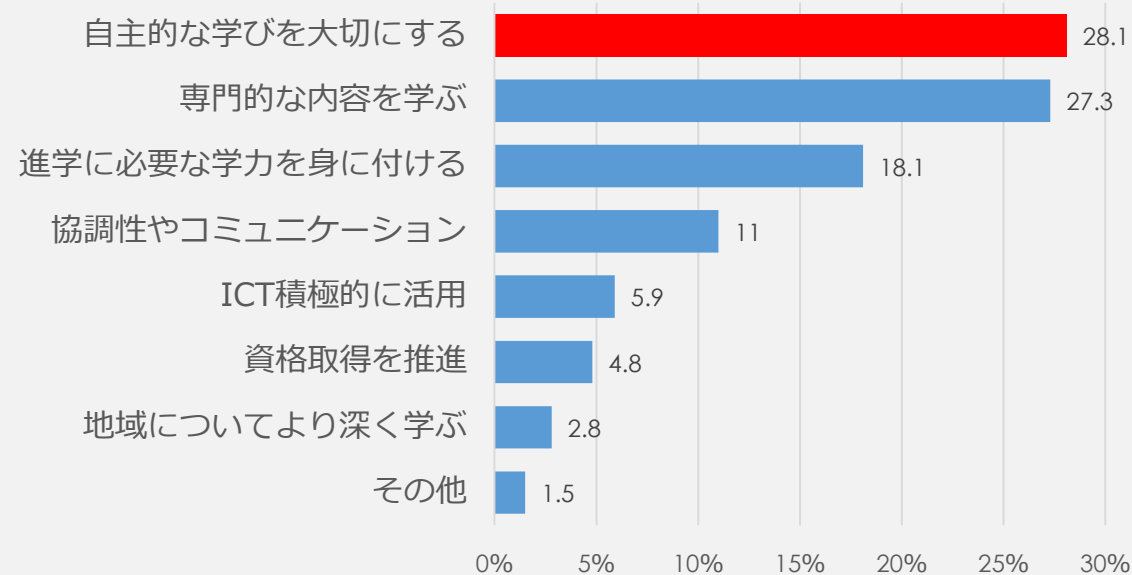
### 統合に関するアンケートの実施

期 日：令和5年6月下旬  
 対象生徒：県北地区管内の中学2年生  
 回答数：2434

#### Q 高校を選ぶときに、重視すること



#### Q 統合校に期待する教育



○約**60%**の生徒が部活動を含めた教育活動を重視して選択したいと考えている。

生徒が主体となる学びを大切にしてほしいと考えている生徒の割合が高い。

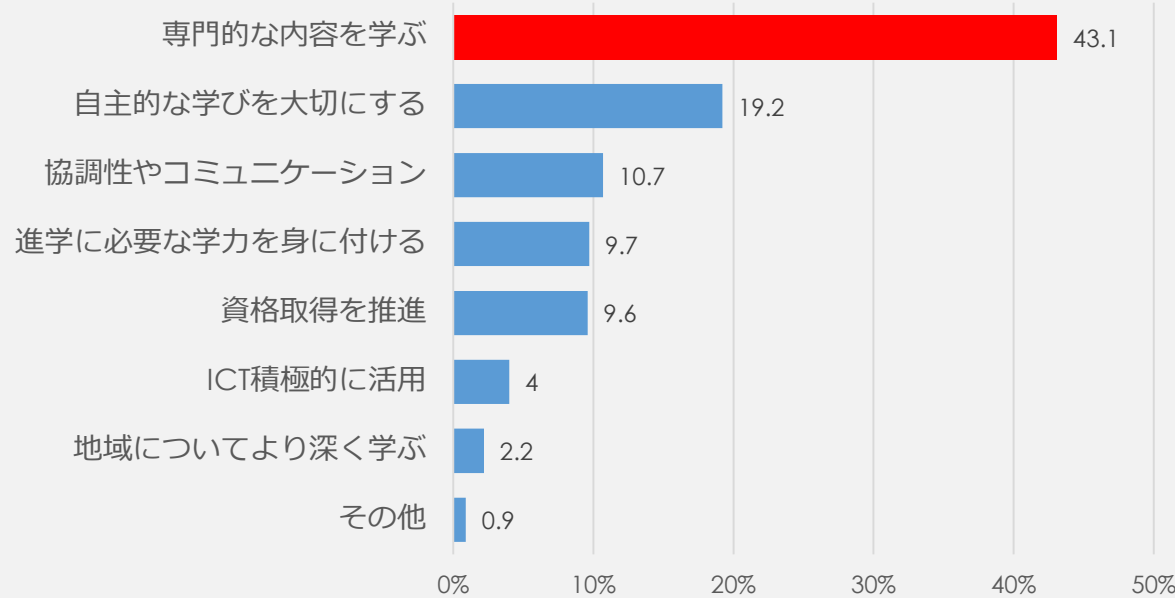
# 地域中学生の保護者及び教員の意見

## 統合に関するアンケートの実施

期 日：令和5年6月下旬  
 対象生徒：県北地区管内の中学2年生の保護者  
 県北地区管内の中学校教員  
 回答数：保護者732 教員280

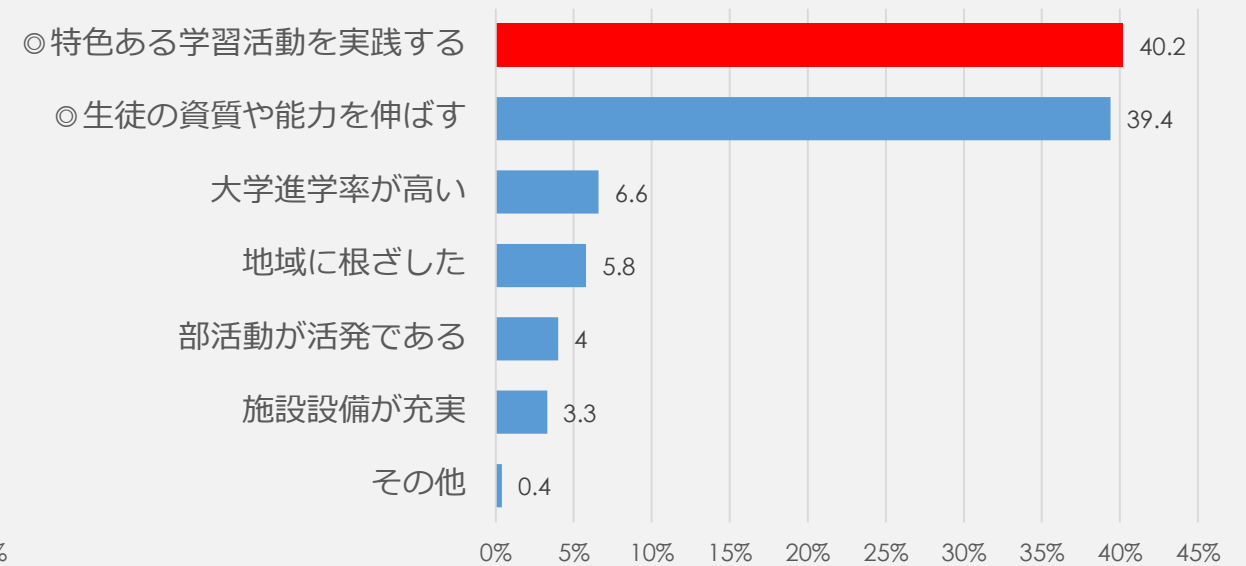


### Q 統合校に期待する教育



○約**43%**の保護者・教員が、教科内容をより深く専門的に学ぶことを期待している。

### Q 統合校に期待する学校像



○約**80%**の保護者・教員が、日々の教育活動に対して期待している。

## 地域の中学生の意見（自由記述）

### 【主な意見】

- 【学習内容、学力、学科に関すること】
  - ・ 海外のことも学べる分野を設けてほしい。
  - ・ 校外学習を多くしてほしい。
  - ・ 統合してもなお、学力の劣らない高校にしてほしい。
  - ・ デザイン科学科を残しつつパワーアップさせてもらいたい。
- 【雰囲気、環境施設に関すること】
  - ・ 生徒の個性を大切にし、自分たちで考えて行動する校風にしてほしい。
  - ・ 地域に密着した高校であってほしい。
  - ・ 一人一人が輝ける学校になってほしい。
  - ・ みんなが楽しく、いじめのない学校にしてほしい。
  - ・ 北高、西高の両方の生徒が統合してよかったと思えるような環境づくりをしてほしい。
- 【制服、校則に関すること】
  - ・ 制服をおしゃれで可愛い制服で、そんなに厳しくない校則にしてください。



2

統合校の教育内容等の検討状況について

## 教育目標・教育方針・校訓について

### ○ 教育目標（案）

様々な教育活動をとおして、探究的・実践的な力を身に付けるとともに、地域や世界的規模の問題解決に果敢にチャレンジし、他者の多様な価値観を認め、互いに協働しながら、社会をリードしシティズンシップを発揮できる人材を育成する。

### ○ 校訓（案）

知性・挑戦・創生

### ○ 教育方針（案）

- 1 校訓「知性・挑戦・創生」のもと、県北地区の進学指導重点校として探究科と総合学科、そして県内唯一の美術科（デザイン科学科）を併置し、多様性の融合を図る学校
- 2 高い志と自らの目標にチャレンジするため、他者と協働しながら学び続け、社会の発展に貢献できる人材を育成する学校
- 3 地域や世界的規模の課題解決に向けた探究学習や大学、地域社会と連携した学びをとおして地域の期待に応える学校
- 4 シティズンシップを発揮し、自身の学びを社会に還元できる人材を育成する学校
- 5 特別活動をはじめとした教育活動を通して、多様な価値観を認め、心身ともに健康で豊かな人間性を育む学校

# 探究科(仮称)

目標 (案)	教科を基にした幅広い学びを通して、確かな学力を身に付け、探究型学習の自発的な取組により、課題解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力を培い、各分野のリーダーとして活躍する人材を育成する。
想定進路	国公立大 難関私立大

## 探究力を磨く

## 学科の学び

## 探究力を生かした

## 進路実現

### ・探究型学習の充実

探究するテーマ  
SDGs、脱カーボン、Society5.0、AI、世界の人口増など

- ・ 専門家による指導助言
- ・ 研究実績のある大学との連携

### ・学校設定科目の設定

例 シティズンシップ（政経＋倫理）、データサイエンス、論文探究

### ・数学、英語の専門科目の設定

例 理数数学、エッセイライティング、ディベートディスカッション

### ・総合型選抜へ対応する委員会の設置

情報収集、個人面談、探究学習に関する助言など組織的に行う。

### ・進学指導拠点校、探究科の学校との交流

例 授業改善や進路情報に関する交流

### ・系統的な進路指導

キャリアセミナー、ガイダンスなど3年間を見据えた進路計画の作成

### ・探究科を設置している他県のカリキュラムの例



単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
1年	普通教科科目 (13)													英語専門科目 (5)					数学専門科目 (6)						学校設定科目 (6)						探究	L	H	R
2年	理系	普通教科科目 (11)										英語専門科目 (3)			数学専門科目 (6)						理科専門科目 (8)						学設 (2)		探究	L	H	R		
	文系	普通教科科目 (21)																		英語専門科目 (4)				学校設定科目 (5)						探究	L	H	R	
3年	理系	普通教科科目 (10)										英語専門科目 (4)				数学専門科目 (6)						理科専門科目 (8)						学設 (2)		探究	L	H	R	
	文系	普通教科科目 (18)																		英語専門科目 (4)				学校設定科目 (8)						探究	L	H	R	



# デザイン科学科

○福島西高校の主な取組の継承

目標 (案)	専門的な学びを通して付加価値を生み出し、地域活動、企業等の連携により視野を広げ、自身の表現活動を社会へ生かすことができる人材を育成する。
想定進路	美術系大学 美術系専門学校

コース別の専門的な学び	外部講師の専門的な学び	地域等に貢献する活動	系統的な進路指導
2年次より3つのコースに分かれての学習	美術大学講師による実技講習会の実施	「出張デザカ！」による黒板アート作成	美術系の大学施設見学
			



- アート系分野で活躍できる人材の育成
- 付加価値が付く作品の制作
- 地域に開かれた学び



# 総合学科

目標 (案)	進学型総合学科として、大学進学等に対応したカリキュラムによる教育活動とキャリア教育により、進路目標を明確に持ち、その実現に向け、主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、地域社会をリードできる人材を育成する。
想定進路	大学 短期大学 専門学校 公務員

1  
年  
次

共通科目 の履修

「産業社会と人間」

自分自身を見つめ直すことを通して、進路希望を見定める。

キャリア教育の実践

進  
路  
希  
望  
に  
応  
じ  
た  
選  
択

2  
・  
3  
年  
次

設置を検討している科目群 (系列) (案)

人文社会系列 (仮称) 語学、社会の科目群  
(4年制大学、短期大学)

自然情報系列 (仮称) 理数、情報の科目群  
(4年制大学、専門学校)

人間生活系列 (仮称) 看護、保育、公務員の科目群  
(4年制大学、短期大学、専門学校)



## 総合学科科目群（系列）の学び（案）

科目群名（系列名）	想定される専門科目とその学び（例）
系列の具体	
<b>人文社会(仮称)</b> 語学や社会の専門的な学習に触れ、四年制大学への進学を目指す。	「日本文学」 ・日本古典文学の文学史、基礎知識を学ぶ。 「経済学」 ・様々な経済活動の仕組みを学ぶ。
<b>自然情報(仮称)</b> 理数や情報の専門的な学びに触れ、四年制大学への進学を目指す。	「統計学」 ・具体的なデータを基に、推定や検定など統計的な作業を行う。 「情報システム」 ・コンピュータのハードウェア及びソフトウェアの基本的な役割や動作を学ぶ。
<b>人間生活(仮称)</b> 看護、保育の専門的な基礎科目、公務員に必要な内容の学び、専門分野への進学を目指す。	「基礎看護」 ・看護に対する基礎的な知識技能について学ぶ。 「保育基礎」 ・高大連携により、保育に関する専門知識を学ぶ。

## 統合校の特色ある取組（案）

### 統合校に引き継ぐ取組

#### 【福島西】

- 一日大学



- 「出張デザカ！」や「書道パフォーマンス」



#### 【福島北】

- ボランティア活動



- 「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」による地域理解学習

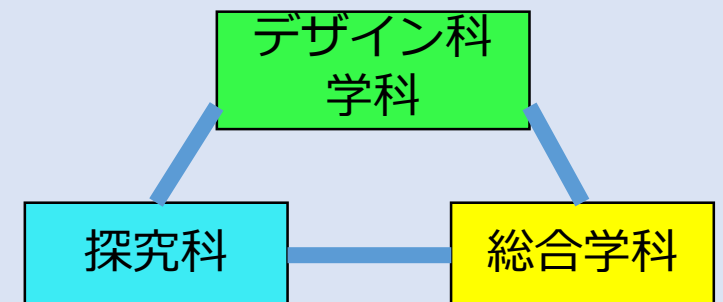


### 新たな取組

- NPO法人やベンチャー企業等の連携



- 学科を相互に結びつける取組



### ○ 統合校の進学指導（案）

#### 明確な人材育成の方向性

- 外部講師による実技指導
- 各種コンクールへの参加促進
- 職場訪問による職業理解

#### 大学進学意識啓発

- 卒業生による講話
- 大学と連携した学び
  - ・ 大学見学会
  - ・ 大学の授業体験
- 有識者による講演会

#### 組織的な指導

- ・ 丁寧な学習指導
- ・ 系統的なキャリア指導
- ・ 総合型選抜入試にも対応した委員会

# 進路実現

### ○ 各学科の進路指導（案）

探究科	デザイン科学科	総合学科
他の探究科の学校や進学指導拠点校と授業改善や進路指導に関する情報共有をする。	保護者を含めた外部講師による美大説明会を早期より実施する。	「産業社会と人間」推進委員会を設置し、進路指導部や学年との連携を図る。

## 部活動の設置方針について

両校で活動している全ての部活動から精選する。

### 福島西

- 運動部  
陸上 ソフトボール バレーボール  
バスケットボール ソフトテニス  
野球 バドミントン 卓球 弓道  
サッカー 剣道 体操 ハンドボール
- 文化部  
科学 写真 文芸 美術 書道 合唱  
茶華道 将棋 吹奏楽同好会  
新聞委員会

### 福島北

- 運動部  
バレーボール  
硬式テニス 野球 バドミントン  
卓球 バスケットボール 柔道  
弓道 ハンドボール
- 文化部  
吹奏楽 ESS 華道 演劇 合唱  
美術 JRC 写真 茶道 書道同好会  
家庭クラブ

\*     の部活動は両校に共通の部活動です。





# 福島西・福島北統合校 令和9年度4月開校



## 福島西高等学校

普通科4、デザイン科学科1学級  
校訓：校訓：知性・特性・健康

社会の進展に貢献する高い知性と優れた特性を身につけた心身ともに健康な人間の育成

## 進学指導重点校として質の高い授業の実践！

探究科1学級(仮)、デザイン科学科1学級、総合学科4学級(仮)  
大学等と連携したSDGsの視点に基づく学習の実践

校訓：「知性・挑戦・創生」

## 福島北高等学校

総合学科3学級  
校訓：心身の健康、資質の錬磨、人格の育成

心身ともに健康で調和のとれた人間の育成  
自己の能力の開発と向上に努める人間の育成  
自然と文化を愛する心豊かな人間の育成



「知性・挑戦・創生」の校訓のもと、日々の教育活動をとおして探究的・実践的な力を身に付けるとともに地域や世界的規模の課題の解決に向けて果敢にチャレンジし、他者の多様な価値観を認め、互いに協働しながら、社会をリードし、シティズンシップを発揮できる人材を育成する学校を目指します。

### 探究科 1学級(仮)

- 確かな学力を身に付けるとともに、探究学習の成果を生かして難関大への進学を目指します！
- 探究力を磨く
  - ・ 学校設定科目の設置  
(例) シティズンシップ(政経+倫理)、論文探究、データサイエンス(情報+数学)
- 大学や研究施設等との連携した学びの実践

### デザイン科学科 1学級

- アート系分野で活躍できる人材の育成
- 付加価値が生まれる作品制作
  - ・ 学校設定科目の設置  
(例) デザイン・マーケティング  
(デザインの商品化、マーケティング開発など)
- 地域に開かれた学び
  - ・ アート教育の出前授業(小中学校、地域)

### 総合学科 4学級(仮)

- 進学型総合学科として、大学進学等に対応した系列により、主体的に学習に取り組み、進路実現を目指します！
- 普通科コース制に近いカリキュラム(2年次～)
  - ・ 人文社会系列(文系)
  - ・ 自然情報系列(理系)
  - ・ 人間生活系列(看護、保育、公務員)

## 各分野のリーダーとして活躍する、社会の発展に貢献する人材を育成

【地域や大学と連携した取り組み】

高大接続授業、地域課題や魅力発見・発信のフィールドワーク、地域への賑わい創出活動(黑板アート、書道パフォーマンス) など

3

今後のスケジュールについて

令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度
4-7	8-11	12-3	4-7	8-11	12-3	4-7	8-11	12-3	4-7	8-11	12-3	4
教育目標・方針・校訓等の検討			教育課程・魅力化・特色化の検討									統合校 入学 者選 抜
						校名の検討・決定			校章・校歌・校旗・ 制服の決定			
						<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">                     中学2年 生説明会                 </div>						
						同窓会の方向性検討・準備						
						PTA統合に向けた準備						
						令和7年度入学生 【統合時3年生】 現：中学2年生			令和8年度入学生 【統合時2年生】 現：中学1年生			統合校 開校